

☆印＝新規事業（ ）＝定款第 4 条

公 1 青少年の読書活動を振興するための活動の普及及び啓発事業

ア 図書の選定

1. 学校図書館向き図書の選定及び選定図書への件名付与の実施……………【選定部】…(1)
小・中・高等学校図書館向き図書を選定する「図書選定会議」を実施する。「図書選定会議」は原則として毎月 2 回開催する。全国学校図書館協議会（以下、「全国 S L A」という）が委嘱する選定委員が学校図書館向き図書を「全国学校図書館協議会選定図書」として選定する。これは全国 S L A 設立の翌年（昭和 26 年 2 月）から行われているもので、その結果は機関誌『学校図書館速報版』随時発表する。また、選定図書への件名付与作業も実施する。「全国学校図書館協議会選定図書」の中から事業ごとに選定委員を委嘱して以下の図書も選定する。

イ 読書調査

1. 「学校読書調査」の実施……………【調査部】…(2)
青少年の読書推進や読書環境整備等に資するため、読んだ本の量、読んだ本の題名、読書生活などの実態を調べる「第 62 回学校読書調査」を毎日新聞社と共催で実施する。この調査は、全国から抽出した小・中・高校生の約 12,000 人を対象に 6 月に実施する。
2. 「学校図書館調査」の実施……………【調査部】…(2)
学校図書館の整備充実を図るため、学校図書館の蔵書、予算、職員、運営等の実態を調べる「2016 年度学校図書館調査」を実施する。この調査は、全国の小・中・高等学校から 3 %を無作為抽出して 6 月に実施する。
3. 市区町村における学校図書館図書整備費予算化の実態調査の実施……………【調査部】…(2)
学校図書館整備推進会議と共催して、全国の市区町村教育委員会に対して、平成 28 年度の学校図書館図書整備費 200 億円を予算化するよう要請するとともに、各自治体に対する予算化状況のアンケートを実施する。

ウ 機関誌発行

1. 機関誌『学校図書館』および『学校図書館速報版』の刊行……………【編集部】…(5)
機関誌『学校図書館』（月刊）および『学校図書館速報版』（月 2 回）を定期的に刊行する。『学校図書館』は、学校図書館や青少年の読書に関する実践や研究論文等を中心に掲載する。『学校図書館速報版』は、学校図書館や読書に関する最新ニュース、学校図書館メディアに関する情報等を掲載する。

エ 各種コンクール

1. 青少年読書感想文全国コンクールの実施……………【プロジェクト】…(1)
読書の習慣化を図り、豊かな人間性や考える力を育むことなどを目的とした「第 62 回青少年読書感想文全国コンクール」を毎日新聞社と共催で実施する。
 - ①「青少年読書感想文全国コンクール 課題図書」
全国 S L A が委嘱する選定委員により、同コンクールで主催者が指定する「課題図書」として、「第 63 回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書」を選定する。
2. 読書感想画中央コンクールの実施……………【プロジェクト】…(1)
読書の感動を絵画表現することで読書力や表現力を養うことを目的とした「第 28 回読書感想画中央コンクール」を毎日新聞社と共催で、山口県・九州地区を除く 38 都道府県で実施する。
 - ①「読書感想画中央コンクール 指定図書」
全国 S L A が委嘱する選定委員により、同コンクールで主催者が指定する「指定図書」として、「第 28 回読書感想画中央コンクール 指定図書」を選定する。

オ 優良図書の普及

1. 「日本絵本賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)
絵本芸術の普及、絵本読書の振興、絵本出版の発展に寄与することを目的に「第22回日本絵本賞」、「第22回日本絵本賞読者賞」を毎日新聞社と共催で授賞する。
 - ①「よい絵本」および「日本絵本賞読者賞 候補絵本」
全国SLA絵本委員により、生涯にわたる絵本読書の振興に寄与する「よい絵本」の選定および読者が投票する「日本絵本賞読者賞」の候補絵本を選定する。
 - ②「絵本週間」の実施
優れた絵本文化の発展と、学校や家庭への絵本読書の定着を目指して「絵本週間」を実施する。
2. 「夏休みの本(緑陰図書)」の選定……………【プロジェクト】…(1)
全国SLAが委嘱する選定委員により、夏休み中に子どもたちにぜひ読んでほしい図書として、「第49回夏休みの本(緑陰図書)」を選定する。

カ SLBAの図書の選定

1. 「学校図書館図書整備協会(SLBA)選定図書」……………【プロジェクト】…(1)
全国SLAの選定委員により、学校図書館の蔵書整備等を目的とした「一般社団法人学校図書館図書整備協会(以下「SLBA」という)」の委嘱を受けて「SLBA選定図書」を選定する。

キ 学校図書館出版賞

1. 「学校図書館賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)
学校図書館に関する運動、論文、実践の3分野での優れた実績を顕彰する「第46回学校図書館賞」を授賞する。引き続き「第47回学校図書館賞」を募集する。
2. 「学校図書館出版賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)
学校図書館向き図書の優良な出版企画に対して出版社を表彰することで学校図書館向き図書の出版の振興を目的とした「第18回学校図書館出版賞」を授賞する。

公2 学校図書館を充実発展するための活動の普及及び啓発事業

《1. 研究・研修》

1. 学校図書館担当職員のためのスキルアップ及びリカレント教育の実施……………【プロジェクト】…(1)
司書教諭や学校司書等を対象にした「学校図書館実践講座」を開催する。
2. 「学校図書館セミナー」の開催……………【プロジェクト】…(1)
図書館総合展の「第18回学校図書館セミナー」にて、学校図書館の今日的な課題を研修する。
3. 「読書会コーディネータ養成講習会」の実施……………【プロジェクト】…(1)
読書会の振興、普及に寄与するための「読書会コーディネータ養成講習会」を全国で開催する。
4. 特別支援学校における学校図書館の現状に関するフォーラムの開催……………【プロジェクト】…(2)
特別支援学校対象の学校図書館調査を踏まえ、学校図書館の在り方や改善の方策、要望に応える支援などの研究を進めるためにフォーラムを開催する。
- ☆ 5. 学校司書資格及び研修制度の研究の推進……………【プロジェクト】…(2)
学校司書の法制化に対応しての資質の向上を図るための研修制度のあり方について検討する。
- ☆ 6. 「全国学校図書館研究大会」の開催……………【研究部】…(2)
「第40回全国学校図書館研究大会(神戸大会)」を8月8日、9日、10日の3日間、神戸学院大学において開催する。
- ☆ 7. 「2016IASL東京大会」の開催……………【プロジェクト】…(2)
2016IASL東京大会を8月22日～8月26日に明治大学において開催する。

《2. 資料・情報提供》

1. 写真ニュース『としょかん通信』の刊行……………【編集部】…(5)
学校図書館や読書に関する情報および学校図書館の利用に役立つ情報を掲示用写真ニュースと

して、月刊『としょかん通信』（小学生版・中高校生版の2種）を刊行する。編集を外部のプロダクションに委託することで、効率的な制作を目指す。

2. 各県SLAのWebサイト作成……………【プロジェクト】…(3)
全国SLAのWebサイト上に各県SLAのWebサイトを開設し、県SLAの情報提供、研究会・研修会の募集、県SLA組織内の連絡等の利用に供する。
3. 『各県交換情報のWeb版』の作成と活用……………【プロジェクト】…(3)
各県交換情報をWeb版にして、活用を容易にして各県SLAの情報の交換を容易にする。
- ☆ 4. 各県SLA・各地区SLAへの訪問の実施……………【プロジェクト】…(3)
組織訪問を通して、各組織の現状を把握し改善のための支援策を講じる。
- ☆ 5. 各県SLA作成の刊行物の監修・作成協力等の実施……………【プロジェクト】…(3)
刊行物の監修・作成協力等により内容の充実と刊行物の普及に努める。
6. メールマガジンの活用……………【プロジェクト】…(3)
各県SLAおよび会員へ速やかな情報配信のためにメールマガジンによる情報発信を活用する。
7. 『よい絵本』Web版の刊行……………【プロジェクト】…(5)
絵本読書の普及を図るため、全国SLA絵本委員会の研究成果である絵本の解説目録『第28回よい絵本』を、Web版として全国SLAホームページ上に掲載、発表する。
8. 研究成果の刊行普及啓発……………【プロジェクト】…(4)
学校司書の仕事内容などを簡潔にまとめて、その役割や配置促進と活性化を促すための啓発書『「学校司書の役割」配置促進と活性化』（仮題）を刊行する。
9. 啓発図書の刊行……………【編集部】…(5)
 - ①『探究学習スキルワーク』差し替え本の刊行
『探究学習スキルワーク』の絶版に代わるものを刊行する。
 - ②『中学校における学び方の指導』（仮題）の刊行
機関紙で連載した「中学校における学び方の指導」を単行本として刊行する。
 - ③『一步前へ！学校図書館』の刊行
機関紙で連載中の「一步前へ！学校図書館」連載終了後に単行本として刊行する。

《3. 学校図書館の充実発展》

1. 機関誌『学校図書館』および『学校図書館速報版』の活用と普及……………【プロジェクト】…(3)
学校図書館に関する研究を深めるため、学校図書館活動推進委員や各県SLAの協力を得て、機関誌『学校図書館』および『学校図書館速報版』の活用と普及活動を行う。
2. 各県SLA事務局長会議の開催……………【プロジェクト】…(3)
全国SLAの事業、組織、活動について連絡調整を図るため各県SLA事務局長会議を2017年2月3日（木）に開催する。
3. 全国SLA研究協力員制度の検討及び委嘱……………【プロジェクト】…(3)
全国SLAが行う研究活動や研究成果の普及を図る「全国SLA研究協力員制度」について検討し、各県SLAから研究、実践に熱心な教職員の推薦を受けて委嘱する。
4. 各県SLAへの研究助成……………【プロジェクト】…(3)
各県SLAの研究活動を支援するために研究助成を行う。

《4. 研究視察》

1. 国内・海外学校図書館研究視察……………【プロジェクト】…(3)
本年度は実施しない

《5. 事業の活性化》

1. 全国SLA「学校図書館スーパーバイザー」制度の拡充……………【プロジェクト】…(1)
全国SLA「学校図書館スーパーバイザー」による指導・助言により各地域や各校の学校図書館の活性化を図る。

- ☆ 2. 公益社団法人の財政再建……………【プロジェクト】…(6)
専門家を交えた委員会を組織して、公益社団法人として財政再建の基盤整備を進める。
- 3. 学校図書館講演会の開催……………【プロジェクト】…(6)
特別会員を招き、教育や学校図書館、情報メディアなどに関する講演会を開催する。
- 4. 学校図書館研究資料室の整備充実……………【プロジェクト】…(6)
学校図書館に関する資料の整備充実、コンピュータによる蔵書の管理と活用等の研究を進める。